



ラグビーワールドカップ 2019™

感動をありがとう! カナダ代表チーム

一生に一度の体験を
した11日間

9月12日(木)から22日(日)まで、ラグビーワールドカップに出場したカナダ代表チームが長門市でキャンプを行いました。

キャンプ期間中には、公開練習や記念植樹、学校訪問、チームウェルカムセレモニーなどさまざまな交流行事が行われたほか、練習がオフの日には、カナダ代表チームが市内各地に繰り出し、元乃隅神社観光、稲刈り体験、地引き網体験、そば打ち体験など観光や体験交流を通じて、長門の文化を学んだり、市民と交流を深めたりしました。

9月26日(木)に行われた初戦のイタリア戦には市民応援団90人が試合会場に駆けつけたほか、市内でも多くの市民がテレビの前で観戦しました。

カナダ代表チームは「長門市はキャンプ地として世界クラスです。練習環境も完璧ですし、食べ物も美味しい。そして市民の皆さんから素晴らしいおもてなしをいただいた。ぜひまた長門市に戻ってきたい」と長門市の印象を語りました。



長門市での交流の様子が 全国・世界に発信

カナダ代表チームと市民の交流の様子は、テレビや新聞、そしてSNSで広く発信されました。特に依山温泉を浴衣姿で歩く様子はラグビーワールドカップ大会公式SNSで紹介されると、瞬く間に拡散され、世界中に発信されています。

今後は、カナダ代表チームとの交流を通して得られたレガシーを、東京オリンピック・パラリンピックやスポーツ合宿誘致などにつなげ、地域の活性化を図ります。

問い合わせ

企画政策課国際交流推進室

TEL 23・1196